

## 第二期中期目標

- ①大都市の活力の源泉となる人材の確保・育成・輩出
- ②自治体、企業、教育研究機関など、多様な機関との連携
- ③グローバルな視野に立った教育研究の推進

## 第二期中期計画～首都東京の公立大学法人としてのレーゾンデートルを確立～

- ①各大学・高専が、その役割や機能を十分認識し、必要な「選択と集中」によりそれぞれの特性に磨きをかけていく
- ②「様々な主体との連携」を深め、新たな相乗効果を生み出していくことで、その特性を更なる強みに変えていく
- ③各大学・高専の相互連携・協力により、教育研究の成果を「目に見えるかたち」で国内外に発信していく

### 《平成 25 年度年度計画策定の基本的な考え方》

- 平成 25 年度年度計画を、強みを伸ばし、魅力ある大学・高専として大きく飛躍する 1 年と位置付ける。
- 平成 27 年度に実施する事前評価を視野に入れ、平成 25 年度の計画を立案する。
- 可能な限り早期に事業実施を行うことを目指しつつ、取組を加速する。

### 《平成 23 年度 業務実績評価》

- 改善計画■
  - 情報漏えい防止対策と再発防止策の徹底 (産技大、法人)
- 対応報告■
  - ①国際化推進への具体的取組の進展 (首都大)
  - ②大学院入学志願者数の減少への対策 (首都大)
  - ③入学志願者数の減少への対策 (産技大)
  - ④外部資金獲得実績の減少への対策 (首都大、産技大、高専、法人)
  - ⑤9年間一貫教育等の実効性を高める適切な措置 (産技大、高専)

### <平成 25 年度 年度計画(最終案)主な取組事項>

項目		No	年度計画	評価対応
首都大	教育			
	研究			
	社会貢献			
産技大	教育			
	研究		別紙参照	
	社会貢献			
教育				
高専	研究			
	社会貢献			
	法人運営			
法人	財務運営			
	自己点検・評価、情報提供			
	その他業務運営			

【新規】：新規項目 ★：拡充 ∙：継続